

## 20〇〇年度 教職実践演習(中・高)授業参観・研究協議の訪問指導の報告(概要)

会場：〇〇高等学校

### 1. 日時& 内容:

20〇〇/〇/〇 集合 13:00

13:10~13:25 校内説明

13:30~14:20 授業参観「E3A 製図」:[手書きと CAD の使用] 〇〇科 3年

14:30~15:20 授業参観「数学Ⅱ」:[微分係数と導関数] △△科 3年

15:40~17:15 研究協議会

### 2. 参加者

学籍番号 学生氏名 免許教科  
省略

### 3. 授業参観・研究協議参加状況

学生たちは授業参観、その後の研究協議会において積極的な参加状況であった。授業中の生徒たちの作業や課題の机間見学、そして授業を行なっている先生方の指導方法や教材の意図する目的などを真剣に聴き、自己研鑽を行なっていた。

研究協議においても、授業を行なった先生はもちろん、他の先生方とも積極的に質疑応答を交わしていた。研究協議の内容であった CAD や ICT を用いた教材の利活用から学生たちは、授業の実践的な方法を学んでいた。さらに、生徒の意見を交換しやすいようなグループ、学習環境の作り方、生徒の意見の引き出し方、形成的な評価を授業中に行うタイミングなどまさに、実践からの学びを多く吸収できたと思われる。学生たちにとって、今後の学びの有益な示唆が得られたと考える。

### 4. その他

〇〇教頭先生と校内説明の中で授業内容のみならず、〇〇高校特有のカリキュラム編成や職員室が〇つに分かれており、教員の情報交換の方法など細かな点にも学生たちは積極的に質疑応答を交わし、学びを深めていた。